



「尚徳」 9月号 第576号 令和2年9月30日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/>



題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)

## 後 期 に 向 け て

副校長 志和俊哉

今週末で前期が終わります。1年生にとっては、小学校生活初めての通信書をもらいます。また、6年生にとっては、小学校生活最後の終業式となります。今年度が始まった4月当初は、先の見通しが立たず、一日一日を大切に、今日できること・今日すべきことを確実にしていこうと教育活動が始まりました。無事に前期を終えることができ、ほっと一安心です。

今年度は、新しい学習指導要領に基づいた教育の始まりの年でもあります。5・6年生は外国語が教科となり、3・4年生には外国語活動が導入されました。また、プログラミング教育や特別の教科道徳も位置付けられました。これらは、本校においては、先行実施や本校独自のカリキュラムですすでに取り組んでいることなので、子供たちにとって新しいことが始まったという感覚はほとんどないと思います。あるとすれば、通信書に新たな項目が増えたことぐらいでしょうか。

「新しい生活様式」「withコロナ」などの言葉ができ、新型コロナウイルスの感染リスクを下げる手段が明確になりつつあります。本校でも夏休み明けから感染リスクを下げる手立てを行いながら、様々な行事に取り組んできています。

8月31日から1泊2日で行った4年生の「森の学校」。船上山登山時は、マウスシールドを着用しました。お風呂には、通常の半分の人数で入りました。(そのため、全員が入り終えるのに2時間以上かかりました) また、宿泊棟すべての部屋が使用できたので、15畳の部屋に5人が泊まりました。このように、それぞれの場面で、考えられる手立てをとりながら実施しました。

参観日や運動会も、保護者の皆様にご協力いただき、感染リスクを下げる方策をとりながら実施することができました。

来週から始まる後期にも、多くの教育活動や行事を計画しています。この先も新型コロナウイルスの感染が、どうなるかわからないところがあります。感染リスクがあるからやめてしまうのは簡単なことです。しかし、子供たちにとって有意義で教育的効果が高いからこそ計画したものばかりです。それぞれのめあてが達成できるように知恵と工夫を出して、実施できる方法を見つけていきたいと思います。保護者の皆様、ご協力よろしくお願ひします。

## 10月の行事予定

2日(金)【A週】 前期終業式①	19日(月)【B週】 研究日
5日(月)【B週】 後期始業式① 路線別児童会⑤ 5校時後下校 研究日	20日(火) おはようお話の会(下) 21日(水) わくわくタイム 23日(金) 教育実習校エンターション おはようお話の会(上)
7日(水) 委員会⑥	26日(月)【A週】 研究日 児童募集願書受付(~10/30まで)
8日(木) 3年社会見学(サマート)②~④	29日(木) 学校評議員会
10日(土) 学校説明会	31日(土) 研究発表大会オンライン公開 (~11/3まで)
12日(月)【A週】 学校説明会 研究日 集金引落日	
13日(火) 学校説明会	
14日(水) 職員会議	



感染症対応等で予定が変更されることがあります。ご了承ください。

# 学校の様子・子供の様子

## \*\*\* 運動会 \*\*\*

12日(土)、運動会が開催されました。

今年度の運動会は、感染症拡大防止対策もですが、子供たちが話し合いをして競技を考えたり、体育の時間に動きの練習をしたり作戦を工夫したりしてきました。それぞれの学年が運動会の前に発行した学年だよりに取組の様子が書かれていたと思いますが、その様子が運動会の中でお分かりになられたでしょうか。

運動会を通して、臨機応変に行動することができる附属小の子供に感心しました。特に、緑組のパフォーマンスのやり直し、これまでに前例がありません。「もう一度させてください。」子供たちは演技に全力で取り組んでいるんだということが伝わってきました。途中で雨が降ったり、予定していた時刻を超過したりしてしまいましたが、子供たちは笑顔いっぱい最後まで運動会を楽しみました。

1年

いきものお面やなりきりポーズなど、子供たちのアイデア満載の競技でした。元気いっぱいいきものになりきることができました。



2年

2人で力を合わせてボール運びました。速くコースを回るようにチームで作戦を立てて、練習を重ね、当日もがんばりました。



3年

「はなれていても心は一つ」お互いに合図をぴったり合わせた後、ゴールを目指して走りました。



4年

子供たちが考えた競技でしたが、森の学校で経験した、協力することや励ましの声をかけることなどが生かされた運動会となりました。



5年

ゴール目のじゃんけん。勝ったら縄跳び10回、負けたら15回でした。「実習の先生、勝たせてください!!」



6年

準備段階から全校をリードし運動会を創り上げました。当日も自分の役割をやり遂げ運動会を楽しむ姿が素敵でした。



笑顔で協力附小の輪



優勝は、赤組でした!

役員の役割もがんばりました。

### 保護者の皆様からの運動会アンケートより (一部抜粋)

- ・子供たちががんばっている姿をよく見ることができてよかった。
  - ・何より運動会が開催されてよかった。
  - ・午前中開催でも、内容的にはいつもと変わらずよかった。
  - ・昼食の心配がなく、ゆっくり観覧することができた。
  - ・演技をしている子供の保護者だけ観覧スペースで見える方法はよかった。
  - ・保護者同士もソーシャルディスタンスで観覧できていたように思う。
- △徒競走のゴール付近で、観覧場所が密になっている様子だった。

たくさんのご回答をいただきました。その中には、教職員や実習生の様子を労う温かいお言葉を多く頂戴しました。学校としても、運動会の開催ができたことをうれしく思っています。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。